

山行報告書

報告書作成

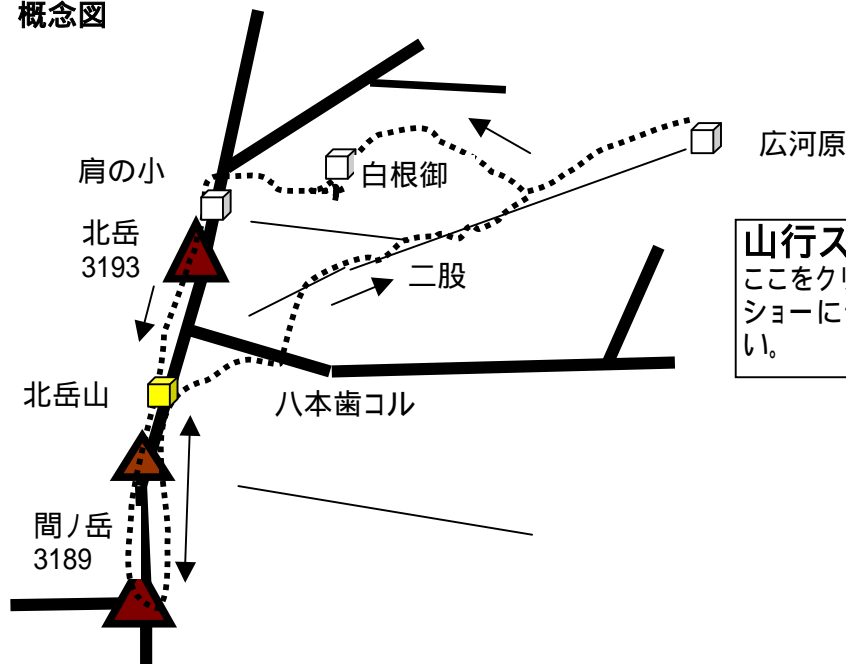
野島

山名 [山域]	北岳、間ノ岳	目的と方法	北岳/間ノ岳とお花畑
登山期間	7/28夜~7/30	山行形態	夜行 山小屋1泊 広河原周回
参加人数	2名		

行動記録

7月28日 旧岡崎市民病院 20:00 = = = 芦安駐車場 25:00 車中泊
 29日 芦安Pバス停 5:15 = 広河原 6:15 6:30 - - - 肩の小屋11:00 12:30 --- 北岳山頂13:00
 13:40 ---- 北岳山荘 14:20着
 30日 北岳山荘 4:30 -- 中白根5:00 - - 間ノ岳 5:45 6:10 -- 北岳山荘 7:10 7:30 八本歯コ
 ル8:30
 - - - 二又 9:30 ---- 広河原 11:20 12:00 = = = 13:00 芦安P 13:15 = = = 19:30
 岡崎駅

概念図



山行スライドショー

ここをクリックすると、野島のフォトスライドショーにジャンプします。是非 ごらん下さい。

日誌 山縦走の予定であったが 広河原 奈良田間が閉鎖、農鳥大間沢 登山道増水とのことで 北岳、間ノ岳のみの 広河原周回ルートとする。

28日 旧岡崎市民病院Pにて初顔合わせ。N号で出発。車中Y氏は さかんに、OACの山行は全て雨、嵐、吹雪との事。Y氏の山行が雨を呼ぶのか、今回のテーマとなる。奈良田にむかったが、ダメなので芦安Pへ。少し不安が…。芦安Pに1時頃着 意外にも 満天の星空、オッサン二人で“あれが 天の川、白鳥座に 大三角”とか。あまり絵にならない。流れ星に 明日の晴天を祈った。遠足前 の小学生の気分。 が、星明かりがゆれるので こんなときは また雨かと悲観的なY氏の弁。

29日 5:15分発のバスが Pからは大型5台 他3台あり8台の大型が広河原に向かう。白根3山は2000mくらいに厚い雲がかかっている。6時30分 広河原発。北岳、間ノ岳の周回コースということで、まず白根御池を目指す。白根御池を過ぎて サルスベリの草原の急登りにとりつく。高度差600mのお花畑を登る。つらいが、写真をとったりしているうちに、いつのまにか Y氏とはぐれて2800mの稜線にでる。しばらくまつが、下からくる人が二コースに分かれているのを見て、先にいったこと事が判り、肩の小屋で合流する。ここで11時前 約4時間で 肩の小屋へ。順調だが、おりしも 通り雨状態になり、早めの昼食、休憩をとる。待つ事1時間30分。もう ここで泊ろうか、やはり雨か と少し落ち込み気味。ただ視界はあるので、1時前に小雨の中、山頂へ向け出発。ここからさきも岩影にいろんなお花があり、立ち止まりながら登る。山頂につくや みるみる雲は飛び視界が 広がる。南は荒川岳、西は、恵那山、中央、北は八ヶ岳まで視界が広がる。山頂にいた他の登山者からも歓声があがる。30分ほど楽しみ 北岳山荘にむかう。屋根裏部屋で1人1畳を確保。“11人で 4枚の布団です。どうしましょ”との団体も。次はテント泊がいいですね。

30日 朝4時に起床、出発 5時前、中白根ピーク手前で ご来光。雲海に浮かぶ富士、流れる雲に切り裂く北岳の 山頂。そして間ノ岳に5時30分頃 つく。やはり360度の雲海に浮かぶ峰々を楽しむ。文句無しの快晴です。ついにY氏は雨男返上です。間ノ岳山頂と稜線で2度ブロッ